

令和 5 年度事務事業評価結果一覧

（ 2 次評価調書）

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
1	びほろの活力共創事業	1-1 町民との協働によるまちづくり	－	町民活動課町民活動グループ	補助交付件数	9	4	妥当	普通	検討	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	地域コミュニティの活性化のため有益な事業であるが、提案事業をより明確に採択、判断するため審査方法を検討
2	児童生徒国内外研修交流事業	1-1 町民との協働によるまちづくり	－	町民活動課町民活動グループ	国内外研修者数	0	0	検討	低い	検討	休止・廃止	皆減	休止・廃止	休止・廃止	国内交流事業は、現在ニーズがなく一定の役割を終えたと判断し廃止し、国外研修交流事業は国際交流事業に統合して実施
3	ボランティア活動支援事業	1-1 町民との協働によるまちづくり	○	社会福祉課民生障がい福祉グループ	ボランティア参加人数	250	250	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	ボランティアポイント制度をきっかけとした各団体のボランティア人材につながる取り組みや、特に若い人のボランティア人材発掘のための取り組みを検討
4	コミュニティ活動促進事業	1-1 町民との協働によるまちづくり	○	町民活動課町民活動グループ	自治会連合会三役会・理事会開催回数	15	13	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	自治会加入率の低下、単位自治会の解散等課題が多い中、住民にとって必要なコミュニティの維持をしていくため、町として必要な支援を検討
5	美幌町PR動画作成事業	1-1 町民との協働によるまちづくり	－	町民活動課広報相談グループ	PR動画の作成	1	1	妥当	高い	高い	休止・廃止	皆減	休止・廃止	休止・廃止	PR動画の作成が完了。動画を活用した情報発信を推進

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
6	若者との意見交換事業	1-1 町民との協働によるまちづくり	○	町民活動課広報相談グループ	びほろ未来ミーティングの開催回数	1	4	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	若者世代の意見を町政に取り入れていくため、内容、開催期日及び周知方法を検討
7	駐屯地強化充実推進事業	1-1 町民との協働によるまちづくり	○	危機対策課危機対策グループ	自衛官数	830	820	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	特に即応起動連隊改編後の装備及び人員配置、隊員の福利厚生の実の充実の要望を継続して実施
8	自衛隊退職者就労支援事業	1-1 町民との協働によるまちづくり	○	危機対策課危機対策グループ	就職希望かつ美幌居住者で美幌の企業への就職者数	5	6	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	救護センター及び会議所との情報交換を実施し、美幌自衛隊退職者雇用協議会等と連携しながら地元退職者の希望に沿う形で推進
9	情報発信推進事業	1-1 町民との協働によるまちづくり	○	町民活動課広報相談グループ	動画の作成	24	22	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	イベントのレポートだけでなく、事前周知の手段として活用を検討
10	ふるさと寄附金事業	1-2 持続可能な行財政システムの確立	○	政策推進課政策統計グループ	寄付件数	40,000	35,384	妥当	高い	高い	拡充	拡充	拡充	拡充	新たな返礼品の発掘や内容の充実の他、ポータルサイト及び特設サイトを通じた更なる情報発信及び民間事業者（謝礼品取扱事業者及び中間事業者）との連携体制を確立のうえ推進

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
11	広域連携事業	1-2 持続可能な 行財政システムの 確立	○	社会福祉課民生 障がい福祉グ ループ	基幹相談支援セ ンター数	2	2	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	今後も基幹相談センターを広域(定住自立圏の 枠組み)で運営し、支援内容の拡充を検討
12	広域連携事業	1-2 持続可能な 行財政システムの 確立	○	政策推進課政策 統計グループ	定住自立圏協定 に基づく連携事 務	1	1	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	北見地域1市4町の連携を深め、政策分野ご とに設置された分科会を活用した情報共有を 推進
13	国際交流事業	1-3 国際・国内 交流の推進	－	町民活動課町民 活動グループ	高校生による友 好姉妹都市間の 交流	2	2	妥当	普通	高い	拡充	拡充	拡充	拡充	高校生短期留学事業は対象範囲拡大により事 業推進し、検証のうえ継続的に実施 また、訪問団の受入体制を整備し、関係者と も協議し計画的な交流事業を推進
14	移住定住促進事業	1-3 国際・国内 交流の推進	○	政策推進課政策 統計グループ	移住相談件数	70	151	妥当	高い	検討	拡充	拡充	拡充	拡充	移住相談拠点施設を活用した官民連携による 移住相談体制の確立及び移住フェア等のイベ ントの活用を含めた情報発信の強化を推進
15	美幌ふるさと会の 拡充	1-3 国際・国内 交流の推進	○	総務課総務グ ループ	ふるさと会活動 参加者数	150	135	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	改善	関係人口創出のため、ふるさと会との関係性 を継続し、会員への伝達方法や関係する企業 との連携など、その他の手段も含めて検討 し、会員拡大を推進。また、全国各地から美 幌町を応援する方々と定期的に繋がる方法を 検討

令和5年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
16	自転車用ヘルメッ ト着用促進支援事 業	1-4 地域の安全 対策の充実	－	町民活動課町民 活動グループ	自転車用ヘル メットの配付個 数	1,137	1,221	妥当	高い	高い	現状維持	縮小	改善	改善	自転車事故の被害抑制を図るため、ヘルメッ トの配布に留まらず着用率の向上を図る事が 重要。各種機会を活用した啓発活動を推進
17	高齢者交通安全推 進事業	1-4 地域の安全 対策の充実	－	町民活動課町民 活動グループ	免許自主返納者 及び免許失効者 の申請数	160	96	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	運転免許自主返納制度をより一層住民に周知 し制度の利用促進を図り、自主返納を通じて 高齢者等の交通事故防止を推進
18	公共交通維持確保 改善事業	1-5 公共交通の 充実	○	町民活動課町民 活動グループ	運行バス路線	6	6	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	公共交通運転手の確保支援及び地域おこし協 力隊制度を活用した運転手の確保により、公 共交通の維持確保を推進
19	防災物資等整備事 業	1-7 防災体制の 強化	○	危機対策課危機 対策グループ	災害時備蓄計画 に基づく備蓄状 況	100	100	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	防災備蓄計画を随時見直しながら、年次的に 必要な備蓄品の整備を推進
20	防災訓練事業	1-7 防災体制の 強化	○	危機対策課危機 対策グループ	防災訓練実施回 数	4	4	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	拡充	令和5年度は冬季における防災訓練を町単独で 実施。今後は自治会、民生委員等、町民を交 えての冬季訓練を実施し、防災意識の向上を 推進

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
21	健康づくり推進事業	2-2 高齢者福祉の充実	○	保健福祉課高齢介護グループ	町民主体の活動の場への参加	10	31	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	拡充	新型コロナの終息に伴い、しゃきっとプラザを利用した健康運動教室の再開や、地域における健康づくり活動に対する保健師の積極的な支援を検討
22	温泉入浴料助成事業	2-2 高齢者福祉の充実	○	保健福祉課高齢介護グループ	利用者（延べ人数）	100	86	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	制度周知により入浴証交付者を増加させ、介護者の負担軽減及び要介護者の健康増進を推進
23	地域福祉活動支援事業	2-2 高齢者福祉の充実	－	保健福祉課高齢介護グループ	除雪機貸与台数	24	20	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	チーム員の高齢化や人材確保が課題。人材確保のための支援の研究や、老朽化した除雪機の改修又は年次的な更新を検討
24	在宅福祉サービス支援事業	2-2 高齢者福祉の充実	○	保健福祉課高齢介護グループ	住宅改修助成件数	5	0	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	介護保険で対応できない部分の支援として、地域包括支援センター及び各居宅会議支援事業所と連携し、事業の周知を図り自立した生活を支援
25	福祉担い手育成推進事業	2-2 高齢者福祉の充実	○	保健福祉課高齢介護グループ	資格取得助成	20	2	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	改善	介護人材確保のために必要な事業であり、事業実施方法及び周知方法の改善策を検討

令和5年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
26	温泉入浴料助成事業	2-3 高齢者福祉の充実	○	社会福祉課民生障がい福祉グループ	利用者（延べ人数）	2,505	2,500	妥当	普通	検討	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	今後も利用者の意見を聞きながら事業を推進
27	地域生活支援事業	2-3 障がい者福祉の充実	○	社会福祉課民生障がい福祉グループ	地域生活支援事業の利用者数	100	100	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	関係機関と連携を図りながら、事業内容を検討
28	農福連携推進事業	2-3 障がい者福祉の充実	○	農林政策課農政グループ	農福連携の調査研究及び協議回数	6	2	妥当	普通	高い	現状維持	縮小	改善	改善	農作業に係る担い手不足解消と、障がい者等の雇用の場の創設のため、障がいサービス事業所や生産者と継続して協議を行い、実現の可能性を検討 また、農業のみならず他分野における障がい者等の雇用の場の確保を検討
29	次世代育成支援推進事業	2-4 子育て支援の充実	○	社会福祉課児童支援グループ	協議会開催回数	3	1	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	次期子ども・子育て支援事業計画策定に向け、今後の保育施設の在り方を検討
30	子育て支援センター改修事業	2-4 子育て支援の充実	○	社会福祉課子育て支援センターグループ	一時預かりの利用希望に対する預かり	90	90	妥当	普通	高い	休止・廃止	皆減	休止・廃止	休止・廃止	令和5年度に改修工事が完了。今後は「こども誰でも通園制度枠」を開始し、体制の確保や利用時間の上限を再検討し、推進

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
31	民間保育園利用者 補助事業	2-4 子育て支援 の充実	－	社会福祉課児童 支援グループ	補助対象保育園 数	1	1	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	低年齢児保育の確保のため、認可外保育所の 今後の在り方を検討
32	プレママサポート 等事業	2-4 子育て支援 の充実	－	保健福祉課健康 推進グループ	妊婦一般健康診 査等交通費補助 人数	80	74	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	少子化が加速しているが、今後も安心して子 育てができるよう、子育て世代に対し必要な 支援を検討
33	保健衛生推進事務	2-5 保健予防対 策の推進	○	保健福祉課健康 推進グループ	休日当番医開設 割合	100	100	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	保健・医療・福祉ネットワーク推進委員会各 委員と地域課題を共有し、フレイル予防中心 に長生きを楽しめるまちづくりを町民向けに 推進
34	固定医師確保事業	2-6 地域医療体 制の充実	○	国保病院総務課 総務グループ	医師確保数	1	1	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	人材紹介だけではなく、様々な手法による採 用活動の検討
35	医療従事者就業支 援等事業	2-6 地域医療体 制の充実	○	保健福祉課健康 推進グループ	支援該当者数	34	25	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	医療機関とも連携しながら事業周知を徹底 し、医療従事者の確保及び定着による安定的 な医療提供を推進

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
36	二酸化炭素排出抑制対策事業	2-7 生活環境保全・緑化活動の推進	－	環境管理課環境衛生グループ	CO2排出量の減少値	30	27	妥当	普通	高い	休止・廃止	皆減	休止・廃止	休止・廃止	2050年までに温室効果ガス排出量を実質ゼロとするため、「ゼロカーボン推進事業」に移行し事業を推進
37	花樹育苗センター管理運営事業	2-7 生活環境保全・緑化活動の推進	－	環境管理課環境衛生グループ	花苗配布	85,000	86,572	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	花苗の安定供給に向け、事業を推進
38	企業誘致推進事業	3-1 雇用の拡大、安定	－	商工観光課商工観光グループ	企業誘致、増設の補助件数	1	1	妥当	高い	検討	拡充	拡充	拡充	拡充	制度周知の徹底を図り、企業誘致を推進
39	起業家支援事業	3-1 雇用の拡大、安定	○	商工観光課商工観光グループ	起業補助件数	6	7	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	商工会議所と連携を深め、更なる事業推進及び事業のPR方法を検討
40	農作物原・採種圃設置事業	3-2 農業の振興	－	農林政策課農政グループ	原採種圃設置戸数	23	22	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	設置戸数が減少傾向にあるため、関係機関と連携の上、設置戸数の拡大を推進

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
41	農作物鳥獣被害対策事業	3-2 農業の振興	－	農林政策課農政グループ	有害鳥獣捕獲頭数	600	587	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	鳥獣による農作物被害を減少させるため、関係機関との更なる連携を推進
42	みらい農業センター維持管理事業	3-2 農業の振興	－	みらい農業課農業センターグループ	体験実習生の受入数	4	0	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	事業効果を検証し、事業内容の見直しや関係機関と連携した事業推進を検討
43	みらい農業センター推進事業	3-2 農業の振興	○	みらい農業課農業センターグループ	新規就農予定者	1	1	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	経営継承を希望する申し出があった場合、引き続き新規就農予定者の育成や継承への取り組みを推進
44	コントラクター推進事業	3-2 農業の振興	○	農林政策課農政グループ	町内コントラクター事業数	2	2	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	地域の労働力不足への対応として、生産者が求めるコントラ事業に関し関係機関と連携を強化し、推進
45	新規就農者等支援事業	3-2 農業の振興	○	農林政策課農政グループ	新規就農者及び新規農業従事者数	4	8	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	農業担い手の確保を図るため、必要な支援策を継続

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
46	みらい農業セン ター農業振興事業	3-2 農業の振興	－	みらい農業課農 業センターグ ループ	試験展示園にお ける栽培試験数	14	14	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	高収益作物の試験栽培により、生産者が求め る取り組みを推進
47	農村ツーリズム推 進事業	3-2 農業の振興	○	みらい農業課農 業センターグ ループ	日帰り農業体験 受入実績	100	82	妥当	高い	高い	拡充	拡充	拡充	拡充	受入農家の裾野拡大と来町校の誘客を積極的 に取り組み、事業を推進
48	乳用牛振興推進事 業	3-2 農業の振興	－	農林政策課農政 グループ	経産牛1頭当た りの乳量	8,900	8,843	検討	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	今後とも関係者と連携した取り組みを推進 し、優良な経産牛を確保するための支援策を 検討
49	肉用牛振興推進事 業	3-2 農業の振興	－	農林政策課農政 グループ	十勝市場に対す る町内黒毛和牛 の価格比	100	86	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	今後とも関係者と連携した取り組みを推進 し、優良な経産牛を確保するための支援策を 検討
50	田中36号地区道 営農村整備事業	3-2 農業の振興	○	農林政策課森林 農地整備グルー プ	農道整備進捗状 況	0	0	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	関係機関・地元農家と連携の上、事業を推進

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
51	豊高第２地区道営 土地改良事業	３－２ 農業の振興	○	農林政策課森林 農地整備グルー プ	農地整備進捗状 況	97	97	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	関係機関・地元農家と連携の上、事業を推進
52	田中第２地区道営 土地改良事業	３－２ 農業の振興	○	農林政策課森林 農地整備グルー プ	農地整備進捗状 況	68	68	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	関係機関・地元農家と連携の上、事業を推進
53	中央美和地区道営 土地改良事業	３－２ 農業の振興	○	農林政策課森林 農地整備グルー プ	農地整備進捗状 況	44	44	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	関係機関・地元農家と連携の上、事業を推進
54	町産材活用促進事 業	３－３ 林業の振興	－	農林政策課森林 農地整備グルー プ	FSC認証材使用 量	500	0	妥当	普通	検討	現状維持	現状維持	現状維持	改善	制度活用件数が減少傾向。町産材活用促進に 向け、関係団体・関係者と協議し、利用・活 用される制度への見直しを検討
55	地場産材利用促進 事業	３－３ 林業の振興	－	農林政策課森林 農地整備グルー プ	FSC認証材を使 用した製品開発 個数	4	0	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	認証材のPRとなる新製品開発に向け、事業者 との連携を強化し、推進

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
56	林業グループ育成 事業	3-3 林業の振興	○	農林政策課森林 農地整備グルー プ	活動回数	10	5	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	林業グループの活動支援を強化し、推進
57	森林の担い手支援 事業	3-3 林業の振興	○	農林政策課森林 農地整備グルー プ	前年度新規就業 者数	4	1	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	広報等により事業の周知を徹底し、林業・製 材業従事者の確保を推進
58	木質ペレットス トープ購入促進事 業	3-3 林業の振興	－	農林政策課森林 農地整備グルー プ	町内木質ペレ ットストーブ設置 累計台数	100	85	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	脱炭素社会を見据えた施策の一つとして成立 するか検証
59	事業継承支援事業	3-5 商工業の振 興	－	商工観光課商工 観光グループ	事業承継支援小 規模事業者持続 化補助金利用件 数	1	0	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	事業承継の問題意識の啓発のため、引き続き 継続する他、制度周知を実施
60	店舗リフォーム促 進支援事業	3-5 商工業の振 興	○	商工観光課商工 観光グループ	店舗リフォーム 補助件数	8	8	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	店舗機能の維持及び向上を図るとともに、町 内の活性化に資するため、引き続き商工会議 所を連携しながら制度のＰＲを実施

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
61	空き店舗活用促進 事業	3-5 商工業の振 興	－	商工観光課商工 観光グループ	空き店舗活用件 数	1	1	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	商工会議所連携し、起業相談の際等に中心市 街地への出店を推進
62	プレミアム商品券 発行事業	3-5 商工業の振 興	－	商工観光課商工 観光グループ	商品券利用率	99	97	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	ポイントカードシステムの更新、加入店の拡 充が課題。各店舗の顧客満足度を高める取り 組みを検討
63	観光推進事業	3-6 観光の振興	－	商工観光課商工 観光グループ	美幌峠における 観光入込客数	70	77	妥当	普通	高い	拡充	拡充	拡充	拡充	コロナ禍による移動制限が解除され、美幌峠 の入込数は回復したものの、観光客を街なか への誘導する仕組み作りが課題。トレイル ルート開通による、滞在型・体験型観光の仕 組みを検討
64	観光団体等連携強 化事業	3-6 観光の振興	－	商工観光課商工 観光グループ	観光物産協会・ 商工会議所との 観光物産振興会 議開催回数	6	4	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	引き続き各団体と連携し、観光革新戦略ビ ジョンを推進
65	白樺並木街道の保 全	3-6 観光の振興	○	商工観光課商工 観光グループ	ロマンチック街 道白樺並木の剪 定回数	1	2	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	景観保持のため白樺以外の雑木伐採が必要。 引き続き観光資源である白樺並木の保全を実 施

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結果	今後の 方向性	意見
66	宿泊施設誘致推進事業	3-6 観光の振興	○	商工観光課商工観光グループ	宿泊施設事業者との懇談会数	3	7	検討	普通	検討	縮小	縮小	縮小	休止・廃止	令和5年度にビジネスホテルが建設され、今後増築予定。宿泊施設誘致の必要性は一時的に解消されたため、今後の展望は改めて検討
67	滞在型観光推進事業	3-6 観光の振興	○	商工観光課商工観光グループ	ツアー参加者数（令和２年度から事業化）	250	194	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	屈斜路カルデラ外輪山トレイルルートの開通に合わせ受入体制を整備し、滞在型・体験型観光の推進
68	地域特産品開発推進事業	3-7 地域特産品の振興	○	商工観光課商工観光グループ	特産品開発等の支援件数	4	1	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	美幌ブランド認証のメリットや、優遇措置等の検証が必要。販路も含めて司厨士協会との連携も検討
69	物産関連イベント参加促進事業	3-7 地域特産品の振興	－	商工観光課商工観光グループ	イベント参加事業者数	7	12	妥当	普通	検討	拡充	拡充	拡充	拡充	コロナ禍の終息により各イベント参加を奨励し、特産品の販路拡大や、美幌町の認知度向上を推進
70	道路橋梁整備事業	4-1 道路網の整備	○	環境管理課維持管理グループ	町道補修件数	7	7	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	長寿命化を見据えた計画的な補修を実施

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
71	橋梁・トンネル長 寿命化事業	4 - 1 道路網の整備	○	建設課都市整備 グループ	橋梁修繕	1	1	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	橋梁長寿命化修繕計画に基づく適切なストック点検を通じた補修事業により安全確保の推進。今後は、将来を見据えた長寿命化や橋梁かけ替えを検討
72	道路整備事業（単 独）	4 - 1 道路網の整備	○	建設課都市整備 グループ	町道整備延長	478	478	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	住民要望等による優先順位により年次的に整備を実施。また立地適正化計画策定後の道路含めたインフラ整備の優先順位・整備手法を検討
73	除雪対策事業	4 - 2 除排雪体制 の充実	○	環境管理課維持 管理グループ	一斉除雪実施回 数	5	6	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	直営及び民間を含めた更なる効果的な除雪体制を検討
74	住宅リフォーム促 進補助事業	4 - 6 住宅環境の 整備	－	建設課建築グ ループ	住宅リフォーム 助成件数	100	117	妥当	高い	検討	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	需要予測を続け、制度内容の見直しを検討
75	住宅耐震改修等補 助事業	4 - 6 住宅環境の 整備	－	建設課建築グ ループ	住宅耐震改修補 助件数	3	0	妥当	普通	検討	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	制度周知のため広報やホームページなどにより情報発信を実施

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結果	今後の方向性	意見
76	空き家対策事業	4 - 6 住宅環境の整備	○	政策推進課政策統計グループ	支援制度活用による除却棟数	8	8	妥当	普通	検討	拡充	拡充	拡充	改善	空き家実態調査による現状の把握により、今後空き家解消に向けた取り組みを推進。除却に係る補助金の制度見直しや利活用方法を検討
77	小中学校給食費支援事業	5 - 1 幼稚園、学校教育の充実	○	学校給食課学校給食グループ	対象世帯が補助金申請を行った割合	100	100	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	令和5年度に対象者の拡充を実施。今後は申請手続きの効率化や食材費の高騰による給食費の改定も検討
78	外部講師活用事業	5 - 1 幼稚園、学校教育の充実	－	学校教育課学校教育グループ	外部講師の派遣	32	28	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	児童生徒の体力向上・技術向上や質の高い授業の実施に向け、関係団体への理解と協力の働きかけを強化
79	学校運営改善事業	5 - 1 幼稚園、学校教育の充実	○	学校教育課学校教育グループ	学校運営協議会委員の委嘱	54	48	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	学校運営協議会連携会において、学校間の取り組みや課題の共有することで各協議会の課題解決を推進
80	少人数学級推進事業	5 - 1 幼稚園、学校教育の充実	○	学校教育課学校教育グループ	町費負担教員（臨時教員）の配置	1	1	妥当	高い	高い	拡充	拡充	拡充	拡充	子どもたちにきめ細かで質の高い教育を提供していくため、各学校と引き続き連携体制を確立し、推進

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
81	小学校図書充実事業	5-1 幼稚園、学校教育の充実	○	学校教育課総務グループ	学校図書館の蔵書数	29,080	23,130	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	読書の習慣化及び学力の向上に向け、書籍の適切な更新等により学校図書の充実を推進
82	中学校図書充実事業	5-1 幼稚園、学校教育の充実	○	学校教育課総務グループ	学校図書館の蔵書数	21,440	11,978	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	読書の習慣化及び学力の向上に向け、書籍の適切な更新等により学校図書の充実を推進
83	小中一貫教育推進事業	5-1 幼稚園、学校教育の充実	○	学校教育課総務グループ	検討会議等の実施	30	20	妥当	高い	高い	拡充	現状維持	改善	改善	小中一貫教育推進及び義務教育学校整備に係る課題点等の整理、関係者との十分な協議や調整が必要。令和13年度を開校の目安として推進。
84	教育振興事務	5-1 幼稚園、学校教育の充実	－	学校教育課総務グループ	美幌高等学校入学者数	80	46	妥当	高い	高い	拡充	現状維持	改善	改善	各種支援策の効果検証を十分に行い、限られた予算の中で生徒確保のための効果的な支援内容を検討
85	高校生食育推進事業	5-1 幼稚園、学校教育の充実	－	学校給食課学校給食グループ	美幌高等学校の生徒への給食の提供回数	1	1	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	原材料の収穫、製造を考慮すると提供回数が年1回が妥当ではあるが、さらに地元農産物や加工品も加えた新たな献立の提供なども検討

令和５年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
86	多文化共生推進事業	5-2 生涯学習の 充実	○	社会教育課社会 教育グループ	実施回数	3	1	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	外国人技能実習生の転出入に伴う受入企業等 情報収集及び日本文化以外の体験分野拡大を 推進
87	読書習慣推進事業	5-2 生涯学習の 充実	－	図書館課図書館 グループ	配布人数	295	245	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	現在の活動においてボランティアの支援は不 可欠だが、後継者不足が大きな課題。引き続 き人材確保の取り組みを推進
88	博物館活動推進事業	5-2 生涯学習の 充実	－	博物館課博物館 グループ	講座教室等	140	180	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	講座教室は今後も充実させる。また、教育旅 行や企業研修の受け入れなどを充実させるた め、課や組織を越えて連携を図り、推進
89	未来のアーティスト 応援事業	5-4 芸術、文化 の振興	○	社会教育課文化 振興グループ	補助件数	10	8	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	現状維持	SNS等も活用した周知を行い、利用を促進
90	スポーツ団体育成 助成事業	5-5 スポーツの 振興	－	スポーツ振興課 スポーツ振興グ ループ	補助団体数	3	2	妥当	高い	高い	現状維持	現状維持	現状維持	改善	外部講師の育成及び部活動の地域移行と併 せ、指導者資格取得補助事業の見直しを検討

令和5年度 事務事業評価結果一覧

No.	事務事業名	施策	町長 重点政策	課・グループ名	成果指標			1次評価						2次評価	
					指標名	R5 目標	R5 実績	妥当性	有効性	効率性	今後の方向性		評価結 果	今後の 方向性	意見
											事業	予算			
91	未来のアスリート 応援事業	5-5 スポーツの 振興	－	スポーツ振興課 スポーツ振興グ ループ	全国・全道大会 等派遣補助団体 数	25	36	妥当	普通	高い	現状維持	現状維持	現状維持	改善	各スポーツ競技の実態に合わせた制度である ことが必要なため、制度の見直しを検討